# 2007年8月~08年7月 東亜同文書院大学記念センター活動報告 (主要分)

〔公開講演会・研究会〕

「東亜同文書院大学呉羽分校顚末

----海を渡れなかった書院生たち----」 池上貞一氏 2007. 9.29仕) 豊橋校舎本館第 2 会議室

「小説『満州国演義』にみる中国大陸」

船戸与一氏(直木賞作家)

2007.10.27仕) 霞山会館(東京都・霞が関コモンゲ ート西館)「霞山の間」

「近衞篤麿と清末中国」

李廷江氏 (中央大学法学部教授)

2007.10.28(日) 霞山会館「霞山の間」

「私の東亜同文書院大学時代」

倉田俊介氏(東亜同文書院大学42期生) 2008. 6.14出 豊橋校舎本館第4会議室

「東亜同文書院とその歩み」 藤田佳久氏 2008. 7.26仕) 青森県・弘前駅前市民ホール

「孫文を支援した山田兄弟」 馬場毅氏 2008. 7.26(出) 弘前駅前市民ホール

「私が描く山田兄弟と津軽」 いずみ涼氏(作家) 2008.7.26仕 弘前駅前市民ホール

「愛知大学が所蔵する山田兄弟と孫文関係史資料について」 武井義和氏 2008.7.26(出) 弘前駅前市民ホール

#### (研究会)

「東亜同文書院に関する先行研究の回顧と今後の展望」

武井義和氏

2007.9.20休) 豊橋校舎研究館第3会議室

「東亜同文書院生とキリスト教」 石田卓生氏 2007.10.3 (水) 豊橋校舎研究館第4会議室

「近衞文麿と東亜同文書院

---両者の関係に関する一考察---」 大島隆雄氏 2007.12.6 (木) 豊橋校舎研究館第4会議室

「中国における東亜同文書院研究の現状」 周徳喜氏 2007.12.14億 豊橋校舎研究館第4会議室

「愛知大学創成期から、もう一つの原点を考察する」 越知專氏

2008. 5.15休) 豊橋校舎研究館第 2 会議室

「東亜同文書院『興学要旨』『立教綱領』を読む」 今泉潤太郎氏 2008. 6.17伙) 豊橋校舎研究館第 2 会議室

### (展 示 会)

「東亜同文書院大学の資料展示会 ――日中友好の原点を視る――」 2007.10.27仕~29月) 霞山会館「牡丹の間」

「天津資料展示会と講演会」 2007.12.8 (土) 車道校舎 9 階 K902教室 (武井義和氏講演「近代中国の租界地における日本 人社会——上海と天津の比較——」も実施)

「弘前資料展示会・講演会」 2008.7.26仕)~27旧) 弘前駅前市民ホール (講演は既述)

## (刊 行 物)

愛知大学東亜同文書院大学記念センター 『愛知大学史研究 2007年度版 創刊号』 2007.10.31発行

愛知大学東亜同文書院ブックレット④ 『満州の青少年像』 ロナルド・スレスキー氏 2008.3.31、㈱あるむ より発行(定価800円+税)

愛知大学東亜同文書院ブックレット⑤ 『「満州国演義」に見る中国大陸』 船戸与一氏 2008.3.31、㈱あるむ より発行(定価800円+税)

愛知大学東亜同文書院大学記念センター報 『同文書院記念報 vol. 16』 2008. 3.31発行

愛知大学東亜同文書院大学記念センター 『オープン・リサーチ・センター年報 2007年版 第2号』 2008.3.31発行

## (その他)

本間喜一展示室新設 2007.10より 豊橋校舎大学記念館内 DVD「東亜同文書院から愛知大学への歩み 『21世紀にはばたく真の国際人の育成』」作製 2008.3 発行(ナカシャ クリエイティブ(株)と編集・ 制作)

タッチパネルコーナー新設 2008.4より 豊橋校舎大学記念館各展示室内

豊橋市民大学トラム 愛知大学連携講座

「近代史の中の東亜同文書院と愛知大学」

①「東亜同文書院の歩いた道と愛知大学」

藤田佳久氏

2007.10. 6 出) 豊橋校舎 6 号館 610 教室

- ②「孫文を支援した山田兄弟」 馬場毅氏 2007.10.13仕) 豊橋校舎 6 号館 610 教室
- ③「展示室での講義と見学」 武井義和・佃隆一郎氏 2007.10.20仕) 豊橋校舎大学記念館内
- ④「東亜同文書院からみた近代の日本と中国」武井義和氏

2007.10.27 (土) 豊橋校舎 6 号館610 教室

- ⑤「東亜同文書院生とキリスト教」 石田卓生氏 2007.11.10仕 豊橋校舎 6 号館610 教室
- ⑥「人物でたどる東亜同文書院から愛知大学」 大島隆雄氏

(愛知大学関係者の肩鸖は略しました)